2011-2012 年度今治ロータリークラブ週報 No.42

第 42 回 例 会 報 告（5月２１日）

【 出　席　報　告 】

・会員数　５４名　・出席数　２７名　・欠席数　２７名
・当日出席率　５４．５４％　・前々回修正出席率　１００％
＜欠席会員＞藤田、檜垣(圭)、檜垣(賢)、檜垣(直)、檜垣(俊)、檜垣(巧)、平田、冠、小堀、桑森、村上(裕)、越智(務)、尾越、島田、竹田、田中、藤堂、渡辺、矢野、吉武
〔免除会員〕青野、原田、門田、金森、松本、村上、八木
<5/10 欠席補填>(5/7 今治北)青野(淳)、藤田、檜垣(賢)、飯、菅、久米、桑森、村上(裕)　(5/22 今治南)原、檜垣(巧)平田、光藤、越智(務)、竹田

今治ＲＣ･今治北ＲＣ合同例会

◆**東京米山友愛 RC 特別代表、東京世田谷中央 RC 関博子氏**:今治北 RC 合同例会として、東京世田谷中央 RC 関博子氏と東京米山友愛 RC 幹事の高橋章子氏をお迎えして「米山記念奨学事業のあたらしい風」という演題で、東京米山友愛 RC の設立のいきさつや現在の活動状況をお話いただきました。▼米山奨学生は、現在 800 人、14.3 億円の奨学金を拠出し民間では最大規模の奨学生受け入れ事業です。累計で、120 カ国　16,389 人を受け入れています。米山奨学生は、出身国で選出され、在学している日本の大学の推薦を受け、RC の選考をパスした学生で非常に優秀な学生たちです。しかし、残念なことに就学期間を終え卒業し、本国へ帰国すると、米山奨学生とスポンサーRC とのつながりがなくなってしまうというジレンマを抱えていました。そこで、この悩みを活かして設立されたのが、東京米山友愛 RC です。元奨学生だけで RC を設立する事は難しく思われたので、学友たちが月に 1 回ずつ例会を持ち、1 年半ほど例会を継続した 2010 年 2 月 11 日に発足しました。2011 年 12 月時点では、会員数 32 名、出身国は 10 カ国です。内訳は男女比 16：16、学友 17 名・一般会員（親族が RC 会員の子息等）15 名で平均年齢は 37 歳です。入会費は 1 万円、年会費は 12 万円ですが、他の RC と同じ地区分担金などもこの金額から賄っています。この比較的低価格の会費で RC を運営できる理由は、事務局を置かないこと、例会時に食事をせずお茶のみでシンプルにすすめていることです。事務局がないので、会員自身がクラブ内全ての仕事を協力して行っています。2010 年 3 月 11 日に RC として承認を受け、加盟認証式を 5 月 30 日に 445 名のゲストをお迎えして行いました。わずか 2 カ月程で準備できたのは、クラブ内の一体感が可能にした事です。▼米山友愛 RC の特色として、外国人留学生の就職相談会の開催等、社会奉仕の一端を担っています。また、昨年の震災の翌日 3 月 12 日も例会を行いました。頼るもののない異国の地で「RC は会社でも、家族でもない、第 2 のファミリー」という思いが強くなりました。将来のクラブ目標は、帰国した海外学友との交流を活発化していく事で、6 月には E クラブを発足させる予定です。3.11 の震災で義捐金として海外学友から 740 万円もの寄付をいただきました。是非海外での学友たちで新しい RC の設立、また海外学友と既存の国内 RC との連携に一役かいたいというのが米山友愛 RC の達成したい事業です。

＜ゲスト＞東京米山友愛 RC 特別代表、東京世田谷中央 RC 関博子様、東京米山友愛 RC 幹事高橋章子様

次 回 例 会（5月３１日）

【　新会員卓話　】

＜会員誕生祝＞　吉武　誠治氏（6/2）　矢野　暢生氏（6/5）
＜結婚記念祝＞　重松　宗孝氏（6/3）
＜入会記念祝＞　檜垣　直孝氏（6/2）　青野　淳一氏（6/3）　松木　徹夫氏（6/4）
渡邊　道信氏（6/4）

5月24日（木）は振替休会です

〔　俥屋　〕